



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 大木ヘルスケアホールディングス株式会社
 コード番号 3417 URL <http://www.ohki-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 秀正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮本 正博

TEL 03-6892-0710

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	141,870	2.5	588	74.0	1,075	62.6	731	62.1
2021年3月期第2四半期	138,378		2,266		2,880		1,930	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 488百万円 (80.2%) 2021年3月期第2四半期 2,472百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	53.06	
2021年3月期第2四半期	139.96	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2021年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。これにより、2021年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	115,345	22,339	19.2
2021年3月期	110,959	22,137	19.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 22,158百万円 2021年3月期 21,934百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2021年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期				20.00	20.00
2022年3月期					

(注) '2022年3月期の配当予想につきましては、この四半期決算短信の発表時点において、未定としております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を、この四半期決算短信の発表時点において算定する事が困難である為、未定としております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	14,072,100 株	2021年3月期	14,072,100 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	280,525 株	2021年3月期	280,525 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	13,791,575 株	2021年3月期2Q	13,791,714 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記).....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更).....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績見込につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を現時点において算定する事が困難である為、未定としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,799	3,736
受取手形及び売掛金	56,353	62,521
棚卸資産	23,846	21,250
その他	10,295	10,681
貸倒引当金	△11	△12
流動資産合計	93,283	98,179
固定資産		
有形固定資産	6,043	5,898
無形固定資産	93	84
投資その他の資産		
投資有価証券	8,309	7,968
その他	3,255	3,230
貸倒引当金	△25	△16
投資その他の資産合計	11,539	11,182
固定資産合計	17,676	17,166
資産合計	110,959	115,345
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,766	54,418
電子記録債務	19,033	20,900
短期借入金	8,338	5,568
引当金	294	314
その他	8,724	9,200
流動負債合計	86,156	90,403
固定負債		
長期借入金	250	360
引当金	213	205
退職給付に係る負債	961	948
その他	1,240	1,088
固定負債合計	2,665	2,602
負債合計	88,822	93,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486	2,486
資本剰余金	1,432	1,432
利益剰余金	14,051	14,507
自己株式	△255	△255
株主資本合計	17,715	18,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,324	4,081
退職給付に係る調整累計額	△104	△94
その他の包括利益累計額合計	4,219	3,986
非支配株主持分	202	181
純資産合計	22,137	22,339
負債純資産合計	110,959	115,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	138,378	141,870
売上原価	129,851	134,814
売上総利益	8,526	7,055
販売費及び一般管理費	6,260	6,466
営業利益	2,266	588
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	215	86
仕入割引	133	131
情報手数料	185	195
その他	119	117
営業外収益合計	660	537
営業外費用		
支払利息	18	20
売上債権売却損	14	15
支払手数料	9	12
その他	3	1
営業外費用合計	46	50
経常利益	2,880	1,075
特別利益		
投資有価証券売却益	-	29
特別利益合計	-	29
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	33	-
特別損失合計	34	0
税金等調整前四半期純利益	2,846	1,105
法人税、住民税及び事業税	1,047	424
法人税等調整額	△216	△40
法人税等合計	830	384
四半期純利益	2,015	721
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	85	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,930	731

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,015	721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	△243
退職給付に係る調整額	7	10
その他の包括利益合計	456	△232
四半期包括利益	2,472	488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,387	499
非支配株主に係る四半期包括利益	84	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、収益は販売契約における対価から販売数量又は販売金額等に基づくリベートや値引等を控除した金額で算定しており、顧客に返金すると見込んでいる対価を合理的に見積り、返金負債として認識しております。また、当社グループが代理人として商品の販売に関与している場合には、純額で収益を認識しております。当該会計方針の変更は、原則として遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の売上高は7,513百万円減少し、売上原価は550百万円減少し、販売費及び一般管理費は7,002百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ39百万円増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は245百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる影響はありません。